

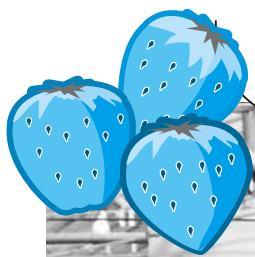
vol.
4

ひめのわ

2016.3

CONTENTS

- ① きらりネット 愛農人
- ③ 果樹共済／共済金支払実績
- ⑤ 支所便り
- ⑦ わが町の共済部長
- ⑧ いきいきふあーまー
- ⑨ いよ美人／元気ッズ／ひめのわ農業川柳
- ⑩ 五穀豊穰祭 八つ鹿踊り
- ⑪ いよ旨レシピ／表紙モデル／編集後記



行元 勝俊さん(32歳)



愛農

きらりネット

農業に情熱を持ち、
未来を切り開いている
愛媛の農家を応援します。

地元を もっと盛り上げたい



「ゆきもと農園に来てもらうことで、地元をもっと盛り上げたい」そう話すのは西条市丹原の行元勝俊さん。イチゴとブドウを37㍓栽培し観光農園、「ゆきもと農園」を両親と営んでいる。

「就農のきっかけは、お客様との交流でやりがいを感じたこと。お客様の反応がダイレクトに伝わるため苦労しましたが、お客さんに喜んでもらえることがとてもうれしい」と話す。

行元さんのハウスでは、イチゴの高設栽培の上にブドウの棚を設置することで、空間を有効に活用するなど工夫を凝らしている。イチゴ狩りの時にブドウの成長も感じることもでき、夏のブドウ狩りへの期待も膨ら

む。また、6次産業として、ハウスにカフェを設置、ハウス内で採れたイチゴをふんだんに使ったソフトクリームやかき氷などを販売している。さらには、地元のバンドの演奏を聴きながら、食事とイチゴ狩りを楽しめるイベントも好評を得ている。

「今後は、贈答品やお土産の種類を増やそうと検討中。農業のイメージを払拭し、自分子どもが胸を張って言える職業にしたい」と目標を話してくれた。

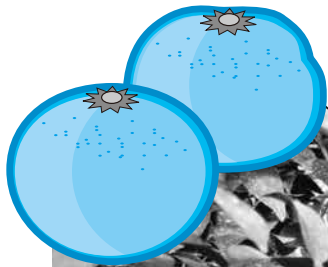
◆ゆきもと農園(西条市丹原町)
☎090-9552-9788

▽営業時間10時～17時
(受付は16時まで)

※要予約

▼イチゴ狩り1月～5月末

▼ブドウ狩り8月～9月



菊池 通隆さん(34歳)



人間力を高め ブランドを守り育てる



八幡浜市山越地区の菊池通隆さんは、うんしゅうみかん、いよかん、ほんかん、不知火、清見、甘平を2・6畝で栽培している。

現在、JA愛媛青壮年連盟の副委員長。松山ではTPP反対の街宣運動、広島では国産農産物の消費拡大を呼びかけ、農産物の無料配布を実施。さらに東京では、新・農業人フェアに参加、愛媛農業の紹介や新規就農に関する相談センターの手伝いをするなど、多岐にわたり、幅広く活動している。

「今の役職に就いて、果樹以外を栽培している人と知り合う機会も多く、人脈を得た。視野も広がり、自身の農業にもいい刺激を受けている」と菊池さん。

もちろん、西宇和みかんのPR活動は基盤のひとつだ。西宇和青壮年同志会として、地元小学校や松山、東京での出前授業を続けている。出前授業では、

愛媛のミカン栽培の歴史や栽培方法、ミカンに含まれる栄養素等を、小学生にも分かりやすく説明。ミカンのおいしさ・魅力を伝え、未来を見据えた西宇和ブランドの拡大を図っている。

2014年、父親から経営をバトンタッチされた。
「今後はハウスをもう一棟建て、紅まどんなの栽培に力を入れていきたい。そのためには、補助事業等の勉強もしていきたい」継承と開拓、そのバランスを極めていく。



経営安定の一步は果樹共済加入！

果樹共済加入で

経営安定！

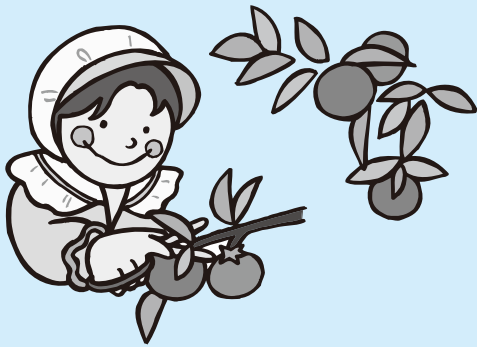
お申し込みは4月15日から

昨今、異常気象の影響や強大な台風の影響により、想定外の甚大な被害が各地で発生しています。今後の果樹経営の安定・安心のためにも、果樹共済へ加入をお勧めします。

また、昨年よりキウイフルーツ樹体共済（樹の育成費用や、将来の期待収益を補償）の推進を行っており、今年も継続推進や新規引受推進を行いますので、キウイフルーツを栽培される農家の方、ご加入をご検討ください。

果樹共済は愛媛県全体で、加入面積が約4485haで、結果樹面積に対し約28・3%の加入率です。引受方式は、共済事故による収量減と品質低下を支払

いの対象とする災害収入共済方式が、約84%を占めています。お申し込みは、お近くの支所・出張所までお問い合わせください。



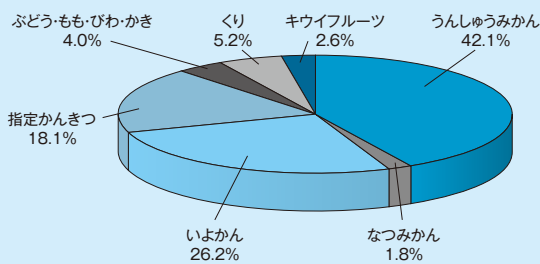
平成27年度 果樹共済 引受実績

愛媛県農業共済組合

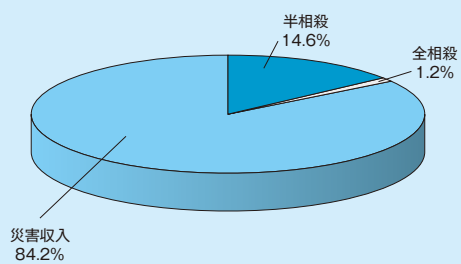
樹種	方式	半相殺方式			全相殺方式			災害収入共済方式			合計		
		減収総合一般方式			減収総合方式			戸数	面積	共済金額	戸数	面積	共済金額
		戸数	面積	共済金額	戸数	面積	共済金額						
		戸	a	千円	戸	a	千円	戸	a	千円	戸	a	千円
収穫共済													
うんしゅうみかん		318	11,571.5	153,820				2,537	174,855.1	4,305,560	2,855	186,426.6	4,459,380
なつみかん		9	128.0	1,110				191	7,752.8	108,270	200	7,880.8	109,380
いよかん		217	11,083.9	194,010				1,846	104,887.6	1,352,740	2,063	115,971.5	1,546,750
指定かんきつ		292	8,610.0	237,100				1,861	71,782.2	1,879,040	2,153	80,392.2	2,116,140
ぶどう		41	1,455.6	42,170				36	1,342.5	41,170	77	2,798.1	83,340
もも		19	209.1	3,300							19	209.1	3,300
びわ					23	377.3	7,590				23	377.3	7,590
かき		156	13,161.2	257,390				26	1,087.0	22,530	182	14,248.2	279,920
くり		218	18,092.7	47,836	54	5,113.8	17,316				272	23,206.5	65,152
キウイフルーツ		22	475.2	17,790				572	11,121.8	460,460	594	11,597.0	478,250
キウイフルーツ(樹体共済)		235	5,354.6	1,223,860							235	5,354.6	1,223,860
合計		1,527	70,141.8	2,178,386	77	5,491.1	24,906	7,069	372,829.0	8,169,770	8,673	448,461.9	10,373,062

平成28年1月末現在

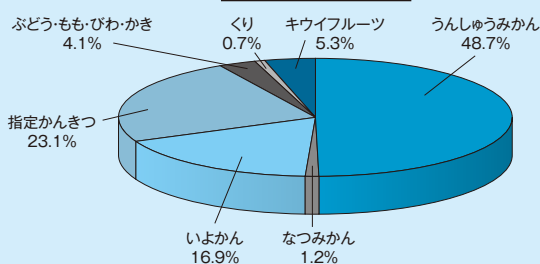
樹種別 引受面積



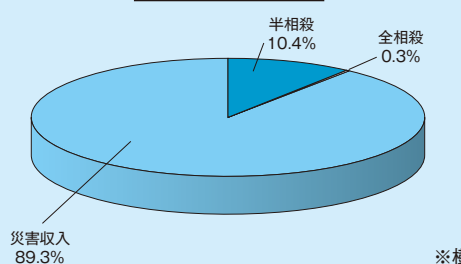
方式別 引受面積



樹種別 共済金額



方式別 共済金額



※樹体共済は除く

平成27年度 農作物共済

共済目的	加 入			被害戸数(戸)	被害面積(ha)	支払共済金(千円)	被害概況
	戸数(戸)	面積(ha)	共済金額(千円)				
水稲 一筆方式	24,641	13,034	8,037,659	1,158	260	50,789	梅雨時期より気温が低く推移し、長雨が続いた影響もあり、いもち病の発生が平年に比べ多く見受けられた。 また、台風の影響により一部圃場で倒伏、塩害がみられた。鳥獣害については、中山間部を中心にイノシシ、サル、シカ、平野部でスズメによる被害が発生した。
麦 一筆方式	102	750	214,361	63	101	10,970	播種後の断続的な降雨により、発芽不良の圃場も見られ、その後も発芽の遅れ・生育不良の圃場が多く土壌湿潤害となった。一部の地域で出穂期の多雨による根腐れや成熟期の枯れ熟れ等の影響を受け減収となった。
麦 災害収入方式	170	1,131	400,864	89	672	39,301	
合 計	24,913	14,915	8,652,884	1,310	1,033	101,060	



↑寒害 果皮障害(不知火)



↑キウイフルーツかいよう病

共済金 支払実績

(平成28年1月末現在)



↑水稲 風水害(台風18号被害)



↑麦 土壌湿潤害

平成27年度 果樹共済

共済目的	加 入			被害戸数(戸)	被害面積(ha)	支払共済金(千円)	被害概況
	戸数(戸)	面積(ha)	共済金額(千円)				
うんしゅう みかん	3,429	2,256.3	4,894,360	1,168	855.7	663,570	平成26年7月の豪雨による大規模な土砂崩れで一部の圃場で壊滅的な被害が発生した。また平成26年12月の寒波の影響による寒風、積雪、低温により果皮障害が発生し減収した。鳥獣害の被害もあった。
なつみかん	230	96.9	145,020	39	17.8	6,223	日照不足により着果量が少ないところへ、平成26年7月から10月にかけて台風の影響による枝折れや傷果が発生し減収した。
いよかん	2,500	1,447.0	1,955,490	632	405.3	143,128	平成26年7月の豪雨による大規模な土砂崩れで一部の圃場で減収及び品質が低下した。また平成26年12月の寒波による寒風、低温により果皮障害が発生し減収した。
指定かんきつ	2,206	764.6	1,711,220	459	145.6	107,312	平成26年7月の豪雨による大規模な土砂崩れで一部の圃場で減収及び品質が低下した。また平成26年12月の寒風や低温による果皮障害の発生、鳥獣害の被害により減収した。
びわ	26	4.6	7,240	17	3.7	2,477	平成26年7月から8月の日照不足により着花数が非常に少ないところへ、平成27年の2月から3月にかけて凍霜害の発生による幼果の枯死や鳥獣害の被害があった。
かき	201	157.9	229,174	66	31.2	9,419	平成26年8月の多雨や日照不足により着果量が減収した。また果皮の軟弱化による汚損果や腐敗果が発生した。
キウイ フルーツ	644	124.1	492,000	102	20.9	25,574	平成26年5月の強風により枝折れや6月の降雪による傷果の発生で減収した。また、一部の圃場でかいよう病による伐採で減収した。
合 計	9,236	4,851.4	9,434,504	2,483	1,480.2	957,703	

「くツアー」実施報告

寺では、花鳥風月から人間曼荼羅まで、575枚の天井絵を見学、お参りしました。昼食は、かつおの薫焼き体験を交え、新鮮な海の幸を十分堪能しました。

参加された方々のご意見を参考に、今後もより良い企画を心掛けてまいります。ご期待ください。



受推進中!! - ご協力をお願いします -

町(湊筋・中筋)、城川町(土居・高川)になっていますので、職員が訪問した折には、ご協力をお願いいたします。

なお、今年度の4月から建物共済(火災共済)の掛金率が変更になっていますので、ご注意ください。

期間一覧表

推 進 期 間
H27.11.26 ~ H28.1.27
H27.11.26 ~ H28.1.27
H28.2.2 ~ H28.2.24
H27.12.2 ~ H27.12.22
H27.12.2 ~ H27.12.22
H28.1.12 ~ H28.1.29
H28.2.2 ~ H28.2.24
H28.2.2 ~ H28.2.24



所



農家支援へ無料サービス

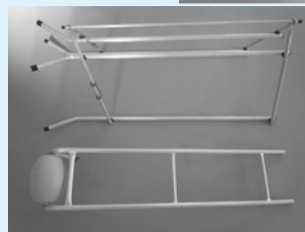
トラクターの稼働時期がやってきました。稼働前の点検・整備は万全ですか? 西条支所では、損害防止事業の一環として、チップソー(草刈り機の刃)の無料研磨、インパクトレンチ、ビ

ニールハウスのフィルム展張機の無料貸し出しを行っています。

ご利用を希望される方は、西条支所・宇摩出張所までご連絡ください。

無料貸し出し

トラクター爪交換用
インパクトレンチ
(充電式)



ビニールハウスの
フィルム展張機

無料で研磨

チップソー(草刈り機の刃)
の研磨機



建物共済・農機具共済 一斉推進中!

宇和島支所では現在、建物共済・農機具共済の一斉推進を行っています。火災や自然災害など、万一の時の備えは十分でしょうか?

NOSAIでは、掛金の安い火災共済をはじめ、火災から自然災害をワイドに補償する総合共済、農業機械の不慮の事故等を補償する農機具共済をご案内しております。

農家財産の保全と農家経営安定のため、更なる加入推進を行ってきたいと考えておりますので、ぜひともこの機会に、現在の加入内容をご確認頂きますようお願いいたします。

なお、加入に対するお問い合わせ、制度内容などご不明な点がございましたら、お気軽にご相談ください。

宇和島支所管内 平成27年度事故状況(12月末現在)

建物共済

件数	支払金額(円)	事 故 の 内 容
7	14,396,349	火災、類焼、落雷、車両の飛び込み、雨害、風害

農機具共済

件数	支払金額(円)	事 故 の 内 容
30	3,406,031	接触、衝突、転覆、異物の巻き込み等



支



「貯金口座振替依頼書」提出のお願い

松山支所では、現在、各共済事業共通で使用する「貯金口座振替依頼書」の提出を、組合員の方々にお願いしております。平成28年度よりの使用となりますが、掛金等の口座振替が円滑に行えるよう、本年度より取りまとめをしています。

職員等より依頼がありましたら必要事項を記入し、通帳お届け印を捺印の上、ご提出ください。

来年度はこの様式のみでの使用となり、一度ご提出があればどの共済でも使用でき、加入申し込みのみとめ印のみで、その都度の通帳印は不要となります。何卒ご理解の上、ご協力をよろしくお願いいたします。

貯金口座振替依頼書 (新規・解約・変更) 平成 年 月 日

愛媛県農業共済組合 御中
〇〇〇農業協同組合 御中

私は愛媛県農業共済組合の共済事業等をお支払い口座振替によって支払うことにより、下記のとおり依頼します。又、愛媛県農業共済組合より、共済会費の支払いがあった場合にも下記口座に振替されることを承認します。

貯金者	住所	TEL () () ()	貯金者お預け印
フリガナ			○
氏名			
農業共済	住所	TEL () () ()	
フリガナ			
氏名			
金融機関名	〇〇〇農業協同組合	支所	金融機関・区隔コード
指定口座	種目	普通	口座番号
種目	愛媛県農業共済組合の指定する日		
振替開始日	平成 年 月 日		

①私が支払うべき共済会費等納入通知書が愛媛県農業共済組合から〇〇〇農業協同組合の各支所に送付されたときは、私に通知することなく、その納入通知書に記載の口座から引き落としの上、支払ってください。この場合、貯金通帳または当座振替簿に記載の口座番号と、納入通知書に記載の口座番号とは必ず一致させる必要があります。不一致の場合は、私に通知することなく納入通知書を送付しても差し支えありません。

②振替日において納入通知書に記載の金額が貯金口座から払い戻すことのできる金額（当座振替簿を利用できる額の金額を指す。）を超えているときは、私に通知することなく納入通知書を送付しても差し支えありません。

③私がこの取り扱いを変更または解約するときは、愛媛県農業共済組合及び〇〇〇農業協同組合の各支所に書面にてその届出書を提出します。なお、届出がないまま長期にわたり愛媛県農業共済組合から納入通知書が送付されない等組合の事業がなくなる場合は、特に申し出をしない限り契約が終了したものと見做して差し支えありません。

④この貯金口座振替について、万一紛糾が生じても、愛媛県農業共済組合及び〇〇〇農業協同組合の各支所の責務による場合を除き、愛媛県農業共済組合及び〇〇〇農業協同組合の各支所には連絡をください。

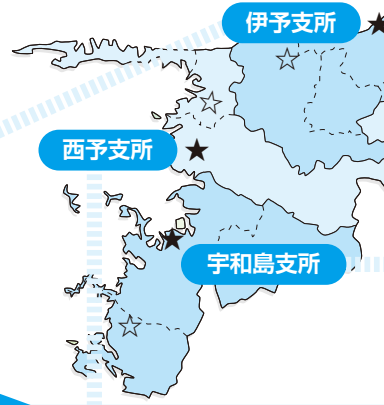
共済事業	捺印	捺印	捺印	捺印
協				



「ふれあいわくわくツアー」

旧組合から引き続き、第10回目となる「ふれあいわくわくツアー」[「薫焼きかつおタキ体験昼食と豪華絢爛な天井画の岩本寺 高知満喫ツアー」]を昨年11月19日(木)に実施しました。

当日は天候にも恵まれ、組合員の関心も高く、バス4台総勢145名で高知方面へ出かけました。第37番札所岩本



レクバレー!『Amicus(アミークス)』優勝!

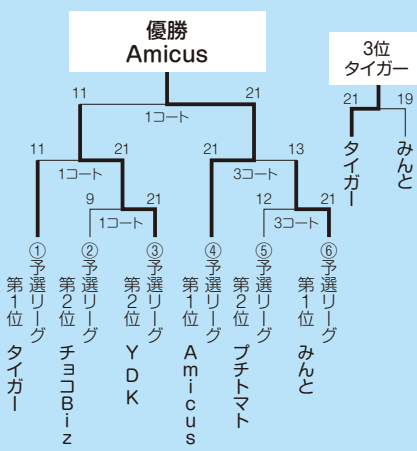
昨年11月に開催された「NOSAIえひめ伊予喜多杯レクレーションバレーボール大会」。日頃熱心に練習を積み重ねている15チームが参加しました。3ブロックに分かれ、予選リーグを実施した後、上位6チームが決勝トーナメントへ進出し、高レベルの白熱した熱戦を繰り広げました。



優勝したAmicus(アミークス) チームプレーが光る

対戦成績は次の通り。優勝は『Amicus(アミークス)』。準優勝は『YDK』、第3位は『タイガー』。

決勝トーナメントの結果



建物共済の一斉引

西予支所では、3年継続特約の建物共済推進を、12月から3月にかけて鋭意推進中です。

3年継続特約の推進とは、管内を3地区に分け、3年に一度、地区の共済部長さんと職員による合同推進を行うもので、今年度は、八幡浜市、旧瀬戸町、西予市宇和町(石城・下宇和)、野村

地区別推進

推進地区	地区
八幡浜市	
旧瀬戸町	
西予市宇和町	石城
	下宇和
西予市野村町	湊筋
	中筋
西予市城川町	土居
	高川

便



わか町の共済部長

原 木(クヌギ、ナラ)の伐採から選定、植菌、仮伏せ、本伏せ、収穫、パッケージング、販売まで一連の作業を手掛け、ハウス、路地で20㌦、こう太郎をはじめ4種類の原木しいたけを栽培している。

シイタケ栽培をして28年、近年の異常気象での台風、雪害、また、栽培においての一番大事な菌の伸びる温度、湿度、太陽光線、倒木のタイミングの管理が非常に難しく、安定した収量が確保できにくくなってきている。

そんな中、環境の変化に対応し、毎年試行錯誤しながら日々努力している。

販売においても、県内外、スーパー、飲食店、個人販売まで広がっている。これからも、販路拡大、規模拡大を目指していきたい。

担当地区 ▶ 久万高原町露峰若宮

経営規模 ▶ 原木しいたけ20㌦・
水稲130㌦

担当戸数 ▶ 17戸

日 本のTPP参加が決まり、今後の農業情勢にどのような影響が起こるか懸念している。また、高齢化、後継者不足で耕作放棄地は増え続け、小規模では農業が成り立っていくのかも心配の種です。

これからは、農業法人等の集団化は不可欠で、生産するだけでなく流通までを確保し収入を高めることを目指し、ぜひ頑張っていってほしい。

私は評価員も兼務しており、近年は、天候による災害は少ないが、私の地区でもイノシシの被害が増え、鳥獣害対策も急がれる。災害は少なくなってきたとはいえ、いつ起こるかかわからない。共済の掛金は安いし、安心・安定につながるので、加入を勧めていきたいと思う。

担当地区 ▶ 大洲市徳森中山東地区

経営規模 ▶ 水稲20㌦・
自家用野菜10㌦

担当戸数 ▶ 22戸



共済部長歴
2年

松山支所

森 幹治さん(62)



共済部長歴
10年

松山支所

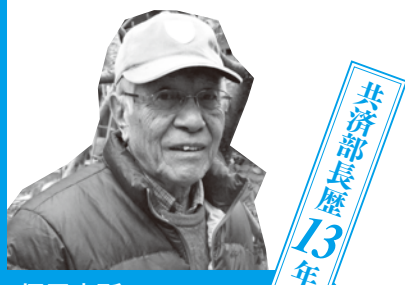
恩地 義浩さん(52)



共済部長歴
3年

伊予支所

谷本 和夫さん(64)



共済部長歴
13年

伊予支所

藤川 千文さん(71)

夫 婦でかんきつを中心に栽培。JA支部の果樹部長も務めている。

担当の正岡地区も農家の高齢化が進み、後継者不足により耕作放棄地や廃園が増えてきた。中には定年退職後、就農する人もいるが、農家が減っていく方が多い。

私が就農して32年になるが、近年の異常気象でだんだん作物が作りにくくなっていくと実感する。新樹種も取り入れているが、収入も安定しにくい中で、農業共済には、さらに大きな役割を果たしてもらいたいと思う。

担当地区 ▶ 松山市正岡

経営規模 ▶ いよかん156㌦・不知火17㌦・はるか6㌦・甘平6㌦・
水稲27㌦

担当戸数 ▶ 8戸

専 業農家で水稲を約150㌦栽培。今年で共済部長歴は3年になる。

私の地域は市街化区域にあたり、さまざまな縛りがあるために年々耕作者が減少し、農家の高齢化や後継者不足のため、耕地存続の危機になりつつある。

特に、地域の溜池の管理、土手草刈りや水管理などをする後継者がいなくなってしまうのではないかと心配もつきない。

その上に、TPP参加や経営安定対策、減反政策の廃止決定など不安定な要素も多くあり、数年後の農業に不安を抱いている。

政府には不安を払拭できる政策を、早急に出してもらいたいと思う。

担当地区 ▶ 伊予市米湊地区

経営規模 ▶ 水稲150㌦

担当戸数 ▶ 52戸

いきいきふるあーまー

狩猟がつなぐ地域の輪

集まって鍋振る舞う／若手も加入

続木忠義さん・四国中央市

西条支所発



捕獲おりの前で(右が続木さん、左が妻鳥さん)

「地元の仲間たちが集まる場所を提供しただけ。ついでに、しし鍋でもついたら楽しいわ」と明るい笑顔で話すのは続木忠義さん(73)。趣味で始めた狩猟をきっかけに、地域のひととの交流が始まり、今では、地域の輪の中心にいつもいる存在だ。

「心配は、猟友会の高齢化。メンバーも減る傾向にある」と、常に不安を抱えているが、昨年地域の仲間の中から、新たに若い世代の妻鳥芳紀さん(30)が加わった。

妻鳥さんは「技術の伝承はもとより、人との関わり方も続木さんに学び、ついて行きたい」と抱負を話す。

「心配は、猟友会の高齢化。メンバーも減る傾向にある」と、常に不安を抱えているが、昨年地域の仲間の中から、新たに若い世代の妻鳥芳紀さん(30)が加わった。

友会のメンバーと共にインシシやシカの有害獣駆除に駆け回り、年間60頭くらい捕獲する。

最近、インシシなどが身近に現れるようになり、銃では駆除できない場所もあるため、続木さんは昨年新年に、わなの狩猟免許も取得し、駆除にあたっていった。

「心配は、猟友会の高齢化。メンバーも減る傾向にある」と、常に不安を抱えているが、昨年地域の仲間の中から、新たに若い世代の妻鳥芳紀さん(30)が加わった。



ヘルシーを前面に!

「愛媛あかね和牛」販売開始

かんきつ搾りかすと亜麻仁油を給餌

像体に優れ低コスト

本所発



赤身と脂肪のバランスが良好

愛媛あかね和牛は、消費者ニーズ調査に基づき、2011年から愛媛県農林水産研究所畜産研究センターが開発を始めたもの。これまでの黒毛和牛のイメージを一新し、赤身と脂肪のバランスが良く、あっさりとした味に仕上がっている。

増体に優れているため、通常30カ月の飼養期間が27カ月に短縮され、飼料費の低減にもつながった。

飼料には、愛媛らしさを出すためにかんきつジュースの搾りかすを、また、あっさりとした味を作るために、健康志向の人に人気の



出荷間近の愛媛あかね和牛(右が木下室長、左が佐竹主任研究員)

▽愛媛あかね和牛に関する情報は愛媛ブランド牛フェイスブック (https://www.facebook.com/ehime.brand.gyu) または、愛フードホームページ (http://www.aifood.jp/) まで。

亜麻仁油を用いた。搾りかすを与えることで脂肪の色が微かに黄色くなり、亜麻仁油であっさりとした脂肪の質に変えることができた。

800キロにもなる。飼料給与量等定めたマニュアルに基づき品質の安定化を図っている。



えいた そうと
宮崎瑛大くん・創仁くん(6歳)・
かなた
奏太くん(1歳)
新居浜市

元気ツグ

じいじのトラクターに乗って、うれしそうな男三兄弟です。いつも仲よく遊んでにぎやか。いつかお米や野菜を作ってみたいと言ってたね。じいじやばあばも食べれるのを、楽しみにしていますよ。

春にミニトマトを植えるのを、心待ちにしている三人。たくさん食べて、心も体も、大きくたくましく育てね。(父母より)



山内みどりさん(29歳)
四国中央市

Iyo Bijin いよ美人

地元の郵便局に異動して4年になります。

地域の農家さんには、ゆうパックをよく利用していただき、おいしいお米や新鮮な野菜がたくさん詰まった荷物には、相手を思う優しい気持ちが感じとれます。

これからも地域の皆さんに親しんでいただけるよう、笑顔いっぱい頑張ります。



農業川柳

宅配は自慢の野菜 リング箱

農業は人の心も 肥やします

就農の夢を絶たれる TPP

土・日・雨まかせきれない 畑行く

祖父の汗垂れ下がる実には 味を生む

農作業 家族総出は イノシシも

すっぱいぞうちの みかんと 娘の態度

TPP 安心安全 第1に

今日の鍋すべて自家産 びっくりポン

農業の技術が繋ぐ 三世代

皆様の日頃の農作業で感じていることや出来事、生産物への熱い思い、自慢の農機具などユーモアに溢れた作品から心温まる一句まで、五・七・五で語ってみませんか？ お名前・住所・電話番号をご記入の上、はがき・FAX・メールで投稿してください。優秀作品には記念品を進呈いたします。

●宛先

〒790-0002 松山市二番町4-4-2

愛媛県農業共済組合

「ひめのわ農業川柳」係まで

[FAX] 0899-941-8178

[メール] kouhou@e-nosai.or.jp

ご応募お待ちしております。



高塚フミ子



五穀

豊穰

祭

第3回



仙台地方に伝わる鹿踊りが起源とも言われ、
お城の隆盛・領内安泰・五穀豊穰を祈願した伝統行事

〔西予市城川町窪野〕 2016年4月17日(日)開催(予定)

八つ鹿踊り (三滝神社春祭り)

西予市城川町の三滝神社で行われる八つ鹿踊りは春祭りの際、境内で古式ゆかしく奉納されます。昭和49年に国選択無形文化財に指定されました。

鹿踊りは南予に多く分布しており、伊達政宗の長子秀宗が宇和島藩主として入部した時に仙台地方に伝わる鹿踊りを導入したのが起源とされています。しかし八つ鹿踊りに関しては、伊達氏が入る以前から、三滝城守護神蔵王大権現に神前奉納していたと地元では伝えられます。お城の隆盛・武運長久・領内安泰・五穀豊穰を祈願したようです。

つゆはらい、せんだつ、笛吹きが各1名で袴を着用し、先鹿(先音頭)1名、後鹿(後音頭)1名、牝鹿1名、小鹿5名の構成。先鹿が常に最初に声を出すと踊り始め、『まあわれまわれみずぐるまおそくまわりて せきにとまあれな』という小唄を唄って1列で進みながら踊る『道行き』。その後、小鹿が輪を作って音頭が中に入り長唄を唄い、続けて『音頭舞』として牝鹿を2頭の音頭(雄鹿)が奪い合う舞が行われます。1時間ほどの踊り

ですが、役付けに選ばれると練習を重ね、昔から伝わる伝統を守り続けています。

〈春祭りの進行〉

- ① 神事……………10時〜12時
- ② 宮出し……………13時
- ③ 八つ鹿踊り…13時30分〜14時30分
- ④ 大福まき……………15時〜 ※豪華景品付き

愛媛県の南西部に位置する城川町は、米作や畜産、林業などが盛んな山あいの町です。昔から村人に豊親様の名で親しまれている八つ鹿踊りは、各方面に於いて学術的研究がなされるほどの貴重な伝統行事で、地域の人が強い誇りを持ち、後世に受け継いでいます。



レシピ紹介

川平生活改善グループ
の皆さん(宇和島市吉田町)

紹介者



【材料】 10人分(写真は20人分)

<エソのそぼろ>	<糸こんにやく>
エソ…………… 600g	糸こんにやく……800g
砂糖…………… 大さじ1	砂糖…………… 150g
食紅…………… 少量	しょう油…………… 70cc
	だしの素粉末…小さじ2
<盛り付け>	
ミカンの皮… 適量	
ネギ…………… 適量	

【作り方】 調理時間:約80分

Point!!

エソのそぼろを真っ白にするためには、血合い部分はしっかりと取る。また、煎る際は厚手の鍋で焦がさないように根気よく煎りあげる。



① エソを三枚におろし皮を剥ぐ。ゆでたエソを布巾に包んで棒などで水気をよく絞り、ほぐしながら、小骨、血合い部分をきれいに取り除く。



② ほぐしたエソを厚手の鍋に入れ、水で溶いた砂糖を加え弱火で約20分、身がふっくらするまで煎る。色をつける場合は食紅を加える。



③ 糸こんにやくを食べやすい長さになり、ゆでた湯切りし砂糖、しょう油、だしの素で味付けする。水気がなくなるまで煎ったあと、冷ます。



④ ②のエソそぼろ適量を、冷ました糸こんにやくがほじけるようにまぶす。糸こんにやくを皿に盛り、ラップ等で仕切りを作り紅白のエソのそぼろ、ネギ、甘皮部分を取り除いたミカンの皮(みじん切り)を美しく盛り付ける。

編集後記

春の気配を感じ、春の農作業が本格化する季節となりました。農業機械等の準備は万端でしょうか。使用前には、必ず点検をお薦めします。

さて、ひめのわ第4号では、現在推進中の果樹共済特集を中心に愛農人、支所便り、わが町の共済部長など地域の情報満載です。

親しみやすい広報紙とするため、来年度の編集内容など、ご意見、ご要望を各支所まで、ぜひ、お寄せください。

(企画情報課)

●表紙モデル●

晴香ちゃん(2)は少し恥ずかしがり屋さんだけど、お母さんのお手伝いしたり、妹の若菜ちゃん(0)と遊んであげたり、優しいお姉ちゃんです。元気で明るい子に育ってね。

あまおとめを中心にイチゴ栽培を手がける武内忠さん(74)・茂子(71)さん夫妻。二世帯住宅で暮らしながら、家族みんなで楽しい子育て真っ最中。

写真左前から、晴香ちゃん・茂子さん・英二さん。右前から、忠さん・若菜ちゃん・志保さん(宇和島市)



第5号は2016年
7月に発刊予定です。